

【0001】 41回 専門 午前 89

複雑な作業への困惑は、気分障害（うつ状態）の患者の作業療法中にみられない。

【0002】 41回 専門 午前 68

「糖尿病は危険因子である」は、高齢者の感染症で誤りである。

【0003】 41回 共通 午後 20

成人の体表面で、体幹前面は全体表面の約 9%に相当する。

【0004】 41回 共通 午後 73

HIVはTリンパ球を死滅させる。

【0005】 41回 共通 午後 64

遠赤外線は極超短波と比べて、最も深部まで熱が浸達する。

【0006】 41回 専門 午前 43

「キーボード演奏一曲の種類」は、作業の難易度の段階づけで適切でない。

【0007】 41回 共通 午後 2

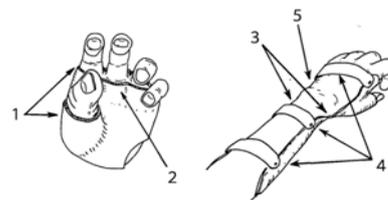
長骨の骨幹には髄腔がある。

【0008】 47回 専門 午前 26

三角筋附着部よりも近位の上腕骨骨幹部骨折で、中枢骨片が転位するのは伸展外旋方向である。

【0009】 41回 専門 午前 18

遠位端はII～V指MP関節よりも長くするのは、橈骨神経麻痺による下垂手に対してコックアップ・スプリントを作製する際に注意すべき点で正しい。



【0010】 47回 共通 午後 63

脊髄後索の損傷によって生じるのは位置覚障害である。

【0011】 41回 共通 午後 48

学習の転移とは以前の学習が後の学習に影響をおよぼすことである。

【0012】 41回 専門 午前 40

36歳の女性。アルコール依存症。専業主婦。以前から台所で飲酒をしていた。昼夜に関係なく隠れ飲みするようになり、半年後に入院となった。入院後、薬物療法と作業療法で症状は安定

した。主治医から退院を勧められた後、作業療法場面で泣き出すなど情緒不安定になった。

「作業療法終了後も行動観察をした」は、この患者への対応で適切でない。

【0013】 47回 共通 午前 90

小児の正常発達で最も早く可能になるのは「橈側手指握りをする」よりも「背臥位で足を口に持っていく」である。

【0014】 47回 専門 午前 40

MMSE (MiniMentalStateExamination) 10点の認知症患者の作業療法の目的で正しいのは新しい課題の提供である。

【0015】 47回 専門 午後 49

「貝原益軒—養生訓」は、精神医療における人名と業績の組合せで誤っている。

【0016】 47回 共通 午後 89

多発性硬化症は、男性に多い。

【0017】 41回 共通 午後 87

脳血管障害では、危険因子として高血圧がある。

【0018】 47回 共通 午前 79

「治療者が患者に様々な感情を向ける」は、逆転移に相当する。

【0019】 47回 共通 午後 62

自原抑制について、反射の中樞は中脳にある。

【0020】 41回 専門 午前 46

「清拭 4点—左上肢、背中および殿部以外は自立している」は、右片麻痺患者のFIMで誤りである。

【0021】 41回 共通 午後 87

脳血管障害では、脳血栓の原因として心弁膜症がある。

【0022】 47回 共通 午前 92

高血圧は左心不全の症状である。

【0023】 47回 共通 午前 97

統合失調症で現れにくいのは被影響体験である。

【0024】 47回 専門 午前 30

糖尿病患者にみられる病態で運動負荷が禁忌となるのは閉塞性動脈硬化症である。

【0025】 41回 専門 午前 55

「C6—長便座への移乗」は、完全頸髄損傷の機能残存髄節レベルと可能な動作との組合せで適切でない。

【0026】 41回 共通 午後 72

重症急性呼吸器症候群（SARS）は患者の隔離が感染拡大防止策である。

【0027】 41回 共通 午後 28

耳管は外耳と上咽頭とをつなぐ。

【0028】 47回 共通 午前 65

O₂ の運搬は酸化ヘモグロビンが行う。

【0029】 47回 共通 午後 61

側頭筋・上腕二頭筋・虫様筋・前脛骨筋・腓腹筋の中で、運動単位当たりの筋線維数が最も少ないのは上腕二頭筋である。

【0030】 47回 共通 午前 67

外尿道括約筋は陰部神経支配である。